



2020年11月13日

各位

会社名 日機装株式会社
代表者名 代表取締役社長 甲斐敏彦
(コード番号 6376 東証第1部)
問合せ先 取締役 コーポレート部門長 小糸 晋
(TEL. 03-3443-3717)

(開示事項の経過) 国内生産拠点の再編に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、航空宇宙事業の国内生産拠点を宮崎に集約することを決議しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 国内生産拠点再編の目的

当社は、2019年6月10日付「国内生産拠点の再編に関するお知らせ」及び2020年5月15日付「メディカル事業のトレーニングセンター設立に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、事業基盤の最適化・効率化と各機能の強化を目的として、国内生産拠点の再編を進めています。

その中で、航空宇宙事業については、金沢と宮崎の2拠点へ集約する計画を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症による移動制限の長期化に伴い航空機需要が減退していることから、宮崎に生産を集約することといたしました。

航空宇宙事業は当面厳しい状況が続くと予想されますが、足元の事業環境の変化に応じ、コスト削減や生産効率化を行いつつ、将来の需要回復を見据えた研究開発の推進、宮崎・ベトナムにおける生産体制の再構築等事業体質の強化を図っていきます。

2. 再編の概要

金沢製作所の航空宇宙工場の生産機能を2021年末を目途に宮崎日機装に移転し、航空宇宙事業の国内生産拠点を宮崎の1カ所に集約し効率化を図ります。

なお、金沢製作所は、航空宇宙事業の生産機能移転後、メディカル工場の生産機能を拡張する予定です。

3. 業績に与える影響

当期連結業績への影響は軽微であります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示します。

(ご参考) 拠点別各事業・機能の概要

	2020年11月現在	再編後
東村山	インダストリアル事業 航空宇宙事業	研究・技術開発拠点等
静岡	研究・技術開発	物流拠点
金沢	メディカル事業 航空宇宙事業	メディカル事業
宮崎	航空宇宙事業	航空宇宙事業 インダストリアル事業 メディカル事業(研究研修施設)
白山	深紫外線LED事業	深紫外線LED事業

(ご参考) 生産拠点の再編の実施状況と今後の予定

【航空宇宙事業】

- 2021年6月 金沢航空宇宙工場の生産終了
2021年12月 宮崎航空宇宙工場への生産機能移転完了

【インダストリアル事業】

- 2020年12月 宮崎インダストリアル工場および試験設備完成
2021年7月 宮崎インダストリアル工場の生産開始

【メディカル事業】

- 2020年10月 メディカル事業の研究研修施設「M.ReT 宮崎」着工
2021年5月 メディカル事業の研究研修施設「M.ReT 宮崎」完成
2021年6月 メディカル事業の研究研修施設「M.ReT 宮崎」稼働

【研究開発機能】

- 2022年1月 東村山研究・技術開発拠点着工
2023年8月 東村山研究・技術開発拠点完成

以上